

今週の News

1. 全国まちづくり会議の開催概要
2. まち歩きイベントの案内
3. 部会の方針と体制
フォーラム部会
プランナー育成部会
事業経営部会
広報交流部会
4. お知らせ

■全国まちづくり会議の開催概要

「全国まちづくり会議 2022 in 東京」の第5回実行委員会が7月27日に、会場となる千葉大学墨田サテライトキャンパス内にあるUDC すみだで開かれました。

概ね確定している事項(開催日時、場所、基本テーマ等)をもとに、当日のプログラム・個々のセッション等について、各セッションの主催を希望する委員より、企画案の提示が行われ、これをもとに全体構成の検討が行われました。

●確定している事項

- ①開催日時: 令和4年10月8日(土)、9日(日)
- ②開催場所: 千葉大学墨田サテライトキャンパス
東京都墨田区文花 1-19-1
- ③基本テーマまちづくりの原点を探る
- ④基本プログラム
10月8日(土)
13時: 開会式、オープニングセッション
パネル展
15時: 個別セッション
18時: 懇親会
10月9日(日)
9時半~11時 エクスカーション
10時~15時 個別セッション
パネル展
15時 クロージングセッション

●主要な個別セッション企画(現在検討中)

- ・オープニングセッション
テーマ: (仮)「墨田区のまちづくりの見取り図」
登壇者: 佐原滋元: すみだ NPO 協議会代表幹事
金善美: 成蹊大学現代社会学科専任講師
聞き手: 高鍋剛
- ・(仮)モクミツのこれまでとこれから
- ・(仮)銭湯から考える「まちの継ぎかた」
- ・(仮)雨水活用/グリーン&マイクロインフラ
- ・(仮)大学と地域の連携
- ・(仮)これからのまちづくりファンタジー
- ・(仮)都市づくりにおける企業連携
—JSURP 企業連携部会主催
- ・(仮)子育てまちづくりフォーラム
—JSURP まちづくり支援部会共催

- ・(仮)いま語る「私がいままちづくりに関わる理由」セッション
—JSURP 地域活動部会主催
- ・(仮)50年後を見据えた東京の復興ビジョン part2-
—首都直下地震・復興グランドデザイン研究会と災害復興まちづくり支援機構の共催
- ・(仮)防災を考える—過去から未来へ、地域から世界
- ・(仮)新しい「プランニングフレーム」の提案
- ・(仮)多摩郊外住宅地のまちづくり交流セッション
- ・(仮)水辺セッション
- ・アフターコロナの観光とまちづくりを探る
—JSURP 地域デザイン研究会主催
- ・(仮)ものづくりまちづくりセッション
—JSURP ものづくり・まちづくり研究会主催
- ・地域資源を生かした仲間づくりと交流の場づくり
—JSURP まちビト・トーク主催
- ・エクスカーション/向島の防災まちづくりの原点を探る/雨水利用まちづくりの原点を探る/モクミツまちづくりの原点を探る/すみだのものづくりの原点を探る 他

■広島県竹原市のまち歩きイベントの案内

広島市在住の JSURP 木村理事と NPO 法人ひろしまジン大学及び藤井酒造株式会社が協働して、広島県竹原市でまち歩きイベントを開催します。

竹原市は瀬戸内海に臨む人口 2.3万人の小都市、古くから瀬戸内の交通の要衝として発展、「安芸の小京都」とも呼ばれ、江戸時代の古い町並みが残り、国選定重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。

一方、4年前の西日本豪雨と昨年の豪雨水害により甚大な被害を被り、今回のまち歩きイベントで協力いただく藤井酒造も醸造蔵が床上浸水の被害に遭いました。

今回のナビゲートは、竹原市でまちづくり会社を運営する福本博之さん。町並み保存地区や、江戸時代から続く「藤井酒造」に伺い、5代目蔵元・藤井善文さんからお酒と水害のお話を聞きます。酒蔵に併設する築 200 年の酒蔵交流館では試飲やお買い物もできます。

まち歩きを通して、竹原のまちの魅力、お酒の魅力と、災害についても知ることで、楽しみながら、いざという時のことも少し考えてみましょう。

【開催概要】

日時: 2022年8月20日(土) 12:30-16:00
会場/開催方法: 道の駅たけはら 2階会議室(竹原市本町1丁目1-1、現地集合・現地解散)
参加費: 大人 2,000円 学生 1,000円 高校生以下無料
(保険料込・当日受付でお支払ください)
定員: 10名(先着順・定員になり次第締切)
申込方法: 下記 WEB サイトからお申し込みください
<https://www.jindai.hiroshima.jp/class/38d551ab-ee17-4b01-9761-92a4c3d0c4b0>
主催: NPO 法人ひろしまジン大学
協力: 藤井酒造株式会社
後援: 認定 NPO 法人日本都市計画家協会
株式会社瀬戸内ミライデザイン

■フォーラム部会の方針と体制 文責高鍋副会長

第1回フォーラム部会を7月13日に開催しました(出席:山本俊哉、渡会清治、中西正彦、谷村晃子)。

フォーラム部会は、①特定テーマに関するシンポジウム等をシリーズで開催し、その成果を提言・冊子・書籍等として発信する。②国際交流活動を通じ、外国人会員・パートナーを増やす。の2つを目標とし、今年度は以下の5つの取組を実施していきます。

- ①全国まちづくり会議 2022in 東京すみだの開催・運営(高鍋/実行委員長)
- ②JSURP30周年(2023)企画の検討
- ③30周年を見据えた連続セッションの企画・始動
- ④国際交流事業の実施
- ⑤各種研究会活動(研究会責任者と中心に活動展開)

来年は協会設立30周年の節目を迎えることから、連続セッションもその企画を見据えた企画にすることを想定しています。また、部会メンバーがまだ少ないことから、国際交流については鈴木俊治氏、連続セッションについては加藤孝明理事にも参加要請予定の他、理事以外の会員の皆さんも含め一緒に活動してくれる方を広く募集しています。

■プランナー育成部会の方針 文責長谷川理事

第1回部会を7月12日に開催しました(出席者:山本俊哉、高鍋剛、中西正彦、平井一歩、長谷川隆三)。

プランナー育成部会は、次世代のまちづくり活動を担う若手プランナーの育成を目的に、都市計画、まちづくり分野の専門家としての役割・意義を考えると共に必要な知識・情報を提供していく活動を行います。

第1回の部会では、ターゲットや部会での実践の考え方や具体的な内容について意見交換を行いました。

部会としては、まずは都市計画、まちづくりの分野に入ろうとしている、あるいは入って間もない人々を大切な人材として育てていく事とし、異分野の方を含めたリスキングの場を提供していくことも考えています。

部会としては、若手の皆さんのニーズを探りながら都市計画、まちづくり分野のキャリアパスを議論、整理していくことをベースとして行いながら以下の事業の企画検討を行います。

- ①キャリア相談会
- ②共通研修プログラム
- ③プランナー塾

また、まちづくりカレッジは例年と同様に行いますが、リブランディングに向けた検討も行います。

■事業経営部会の方針 文責中川常務理事

第1回部会を7月4日に開催しました。(出席者:山本俊哉、渡会清治、木村静、千葉洋子、中川智之)、また第2回部会を7月26日に開催しました。(出席者:渡会清治、牧敦司、木村静、千葉洋子、中川智之)

事業経営部会では、①全国まちづくり会議 寄付・協賛活動、②寄付者懇談会の開催、③新規寄付拡大に向けた検討、④会員制度見直し、⑤JANPIA 事業への応募などをテーマに議論しました。

①については、担当理事を決め、8月上旬から、法人企業等に対して寄付・協賛依頼を開始します。

②に関しては、JSURPの体制変更に合わせて、8月下旬から9月上旬を目途に、寄付者懇談会を開催する方向で検討します。

③に関しては、共感寄付拡大に向けて具体的なプログラム・ソリューションを組むとともに、寄付者に対する継続的なフォローを通じた企業連携方策等について検討していきます。

④については、PST 対応と並行して議論し、いくつかの前提条件を置き、シミュレーションしながら見直し方向を検討していきます。

⑤に関しては、昨年度の継続事業としてエントリーするとともに、他のテーマでのエントリーも視野に検討していきます。

■広報交流部会の方針 文責千葉事務局長

広報交流部会は第1回7月5日、第2回7月20日に開催しました。(参加理事:木村、佐谷、高野、臂、平井、山本俊、渡会、事務局:増井、千葉)

広報交流部会では、JSURPの活動を①より多くの人、支援を求めているところに伝える、②わかりやすく伝え、活動の理解に努める、③会員同士、まちづくりに関心のある人たちとの交流機会を増やし、まちづくり活動を活発化していくことを目的に、HP リニューアル、SNS 配信強化、広報誌 planners 発行、リアル交流会、オンラインコミュニティツール検討を進めていきます。

SNS配信強化については、イベント案内がメインの投稿から活動報告もおこなうこと、広報誌 Planners、JSURP News、まちづくり NOTE などの記事をリライトし HP、SNS で活用していくことなどが話し合われました。また、相談や交流など会員同士が気軽にできる場として、会員向けのコミュニティグループをFB上で展開していくことなどが検討されました。

アーカイブ化を含め、手間をかけず効果的に情報発信、交流出来る仕組みをつくっていくために、当面は部会メンバーで新たな取り組みを走らせ、検証しながらルール化を進めてまいります。どうぞ期待ください。

■延期のお知らせ:これからのまちづくり研究会

8月3日18時30分から開催を予定していた「第2回これからのまちづくり研究会」は、新型コロナウイルスの蔓延拡大を考慮し、次のように延期いたします。

- ・日時:9月21日(水)18時30分~20時
- ・開催場所:東京大学工学部14号館+オンライン
- ・問合せ・申し込み先
JSURP 中川常務理事 nakagawa@artep.co.jp
- ・参加費:無料

■今月の予定

①8月5日(土) 四役会議

※事務局は8月11日~15日の間、夏季休暇となります。

本部オフィスならびに窓口業務は休業となりますが、お急ぎの方はメール(jimukyoku@jsurp.jp)でご連絡ください。

※JSURP Newsの次号は9月1日発行予定です。